さがみはらの未来をひらく教育考房

さがみ風っ子教師塾

「さがみ風っ子教師塾～さがみはらの未来をひらく教育考房～」は、若い先生方が初めて教壇に立つ際、即戦力になるように事前に教育する機会があれば将来の子どものためになるはずだと考え開設します。相模原市は今後１０年以内に団塊の世代を主とする現在市内で活躍する半数の教員が退職する見込みがあり、各校に若い先生方の占める割合が次第に増えていく見込みです。一方、政令市となった際には、教員採用を現状の県単位ではなく、市独自で行うことも念頭におかれています。

「さがみ風っ子教師塾」の対象者は相模原市の小・中学校の教員を強く志望する人が対象です。小・中学校あわせて５０人程度を募集する予定です。応募期間は今年６月から７月、８月下旬に選考試験を実施し、９月中旬に入塾者を決定、第１期生の期間は１０月から平成２２年６月までの９ヶ月間になります。

さがみ風っ子教師塾」の基本的な考え方は、塾生に求める学ぶ姿として

○　教育の夢を語ろう
○　教師としてのやりがいを学ぼう
○　同志の輪を広げよう

の３つを掲げ、この姿に迫れるようカリキュラムを編成しました。

カリキュラムは相模原教育の魅力を知り、学校教育についての理解を深め、教師としてのやりがいを味わえることを内容の柱にあげて構成しています。

具体的には次の４つのステージを設定し、第１・３土曜日、市総合学習センターを会場に教育指導員が中心に授業を行っていきます。

１st ステージ
学校教育の理解と教師の役割や魅力を学ぶ

２nd ステージ
市内の子どもの姿と学校と教師の取り組みを学ぶ

３rd ステージ
「授業や学級づくり」を通して「教える」ことを学ぶ

４th ステージ
教育への情熱を語る

☆★☆★☆★☆★

学社連携・協働の動き

PART24

☆★☆★☆★☆

藤野北小学校の取り組み

地域に開く学習発表会・ふれあい交流会

「私たちは、みんなで協力して学習発表会の準備をしています。みんな本番に向けてがんばるので、ぜひみにきてください。」これは、子どもたちが地域の方々に出した招待状の一部です。

藤野北小学校では、国語、生活科、音楽、総合的な学習の時間等で１年間学んできた成果を、学習発表会という形で、地域の方にも発信しています。また、地域の方をはじめお世話になった方への感謝の気持ちと一緒に活動することを通してふれあいを深めることを主なねらいに、ふれあい交流会も合わせて実施しています。

当日は、各自治会長さんをはじめ地域の方や保護者、大学生の皆さんが来校し９０名を越える参加がありました。参加者から「子どもたちに元気をもらった」「もう一度発表を見たい」「１年生の絵は３年生が描いたようだ」等の感想が出て、子どもたちの自信を深める良い機会となりました。また、子どもたちの感想にも、互いに友だちの力や努力を認め合う態度や更なる向上心が表れていました。

後半のふれあい交流会は、高齢者の方々を講師に、竹馬つくり、竹とんぼつくり、お手玉つくり、すごろく、ベーゴマ、けん玉、あやとり、たがまわし等昔の遊びを中心に地域の方と楽しくふれあいました。そして、一緒に活動した高齢者と昼食をとり、さらに交流を深めました。

発表プログラム

1年　ありがとう　ありがとう　　2年　きせつの思いでブック
3年　じゅげむ　　4年　ごんぎつね　　5年　はやしメドレーリレー
6年　雨ニモ負ケズ　　国士舘大学生　合唱

歌や劇等、生き生きとした表現活動を交えての発表を目の当たりにした地域の方は、クラス一丸となって真剣に取り組む子どもたちの姿に心を打たれたに違いありません。そして何より、子どもたちの確かな成長を見ていただくことが、地域の方の学校への信頼と協力につながるものと確信します。

今回は藤野北小学校を取材させていただきましたが、校区には２つの公民館があります。公民館まつりには、子どもたちの作品展示や合唱等で参加するなど、地域に開き、地域と共に歩む学校として、教育活動が展開されています。